

コールドサンダー

型番:CL1-464

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

組立方法はWEBページ上に動画や画像でわかりやすく解説しております。詳しい組立方法を知りたい方はこちらから各製品ページをご確認ください。



DOPPELGANGER OUTDOOR

検 索

<http://www.doppelganger-sports.jp/>



DODの新製品情報などについては下記SNSもご覧ください。



※DOPPELGANGER OUTDOORは地球環境保護のためペーパーレス化を推進しています。

ご使用上の注意（ご使用前に必ずお読みください）

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。

- 本製品は、飲料や食料品等の保温、保管を目的として設計されています。本来の用途以外の目的に使用しないでください。
- 各部の構成をよく把握し、取扱説明書に従って取扱ってください。
- ご使用の際は手や指を挟まないようご注意ください。
- 小さなお子様のご使用は危険ですので、保護者の方がご使用ください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 小さなお子様や動物等を本製品内部に絶対に入れないでください。窒息等のおそれがあり、大変危険です。
- 本製品内にドライアイスや高温のものを収納しないでください。
- 本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。
- 本製品を踏み台や椅子などに使用しないでください。転倒するおそれがあります。
- 付属の保冷パックが破損し、万が一中身が目や口に入った場合は、清潔な水ですぐに洗い流し、医師に相談してください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- ハンドルやフタ等に手や指を挟まないよう、ご注意ください。
- 本製品は完全密封ではありません。傾けたり逆さにしないでください。中身が流出するおそれがあります。
- 火気の近くでのご使用はお止めください。保冷力の低下、本体の変形や破損などの原因となります。
- 本製品を運搬する際は、必ずハンドルを持って運搬してください。フタ等を掴んで運搬すると製品が破損したり、落下して怪我を負うおそれがあります。
- フタの上には重い物や高温のもの、火気を伴う器具は置かないでください。
- 勢い良くハンドルをひかないでください。ハンドルが破損するおそれがあります。
- フタの上に物を置いた状態で運搬しないでください。滑り落ちるおそれがあります。

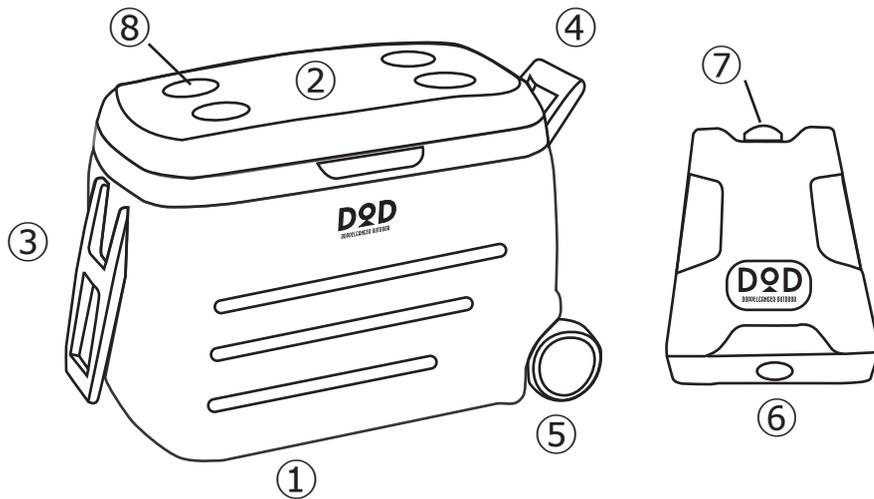
収納、保管について

- 使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。濡れたまま保管すると色移りやカビ、腐食の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので使用しないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- 幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- 廃棄の際は各地方自治体の指示に従って廃棄してください。

結露について

クーラーボックスの内側と外側との温度差が高い場合、表面や底面に結露が発生することがあります。

各部の名称およびセット内容



①	クーラーボックス本体
②	フタ
③	前ハンドル
④	後ハンドル
⑤	ホイール
⑥	保冷パック×2
⑦	保冷パックキャップ
⑧	ドリンクホルダー×4

【材質】 クーラーボックス本体：ポリエチレン、ポリプロピレン

断熱材：ポリウレタン

保冷剤：ポリエチレン、高吸水性ポリマー

【耐用温度】 -20℃～80℃

【容量】 約55リットル

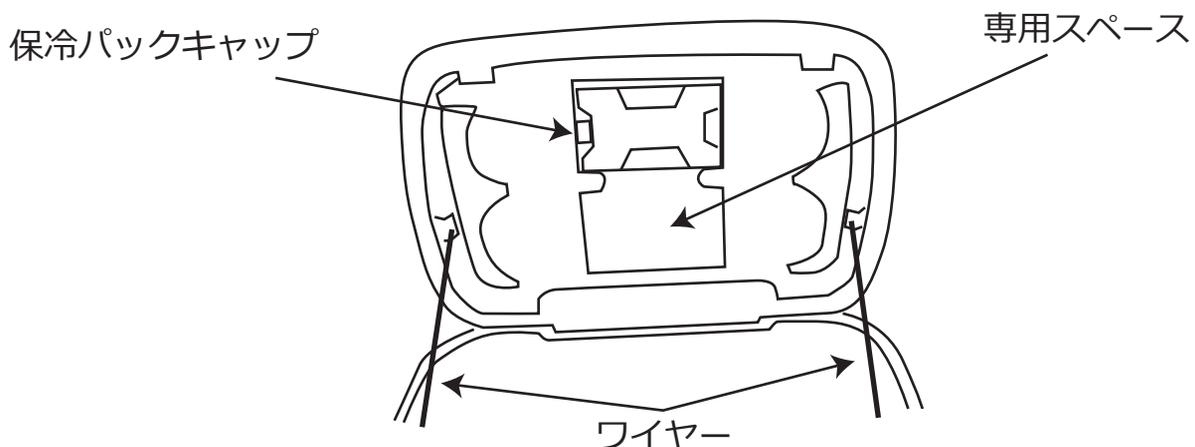
【原産国】 中国

< 使用方法 >

クーラーボックス本体を運搬する際は、前後のハンドルを掴み持ち上げる、あるいは前ハンドルを掴みホイールを利用して運搬してください。

< 保冷パック使用方法 >

- 保冷パックはフタ内側の専用スペースに装着することができます。



- 保冷パックを冷凍される際は、急速冷凍や縦、斜めに置いた状態での冷凍はおやめください。保冷パック内部に気泡が発生し膨張したり、形が崩れるため、専用スペースに装着できなくなるおそれがあります。

※一晩冷蔵庫にて保管してから平らに置いて冷凍すると、変形・膨張しにくくなります。

- 使用を続けると、専用スペースの保冷パック保持力が落ち、クーラーボックス内に保冷パックが落下することがあります。その際は保冷パックキャップを反時計方向に回して全長を伸ばし、保持力を調節してください。※キャップを緩めても保冷剤はこぼれません